

2010年9月期 第2四半期 決算説明会

2010年5月31日
代表取締役社長 廣谷 彰彦



プレゼンテーション・アウトライン

- : 2010年9月期 第2四半期業績ハイライト
- : 通期業績見通し
- : 今後の展開 - 「ACKG2010」の推進 -
- : 質疑応答

APPENDICES

- グループ経営について
- 主要トピックス
- "ACK"に込めた思い
- 連結決算詳細

本日のポイント

1 ACKG2010 の着実な実行

< 海外軸 >

ザファラーナ
風力発電プロジェクト



受注好調

< 国内公共軸 >

国営アルプス
あづみの公園



包括管理業務を拡大

2009.10スタートの
中長期経営戦略

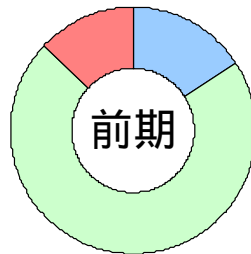
< 国内民間軸 >

大深度地下計測技術

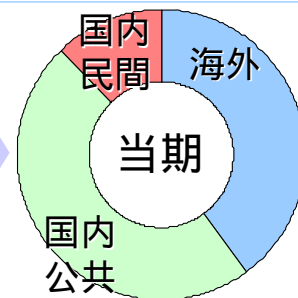


NO.1技術で拡大

第2四半期
累計受注高



3軸強化

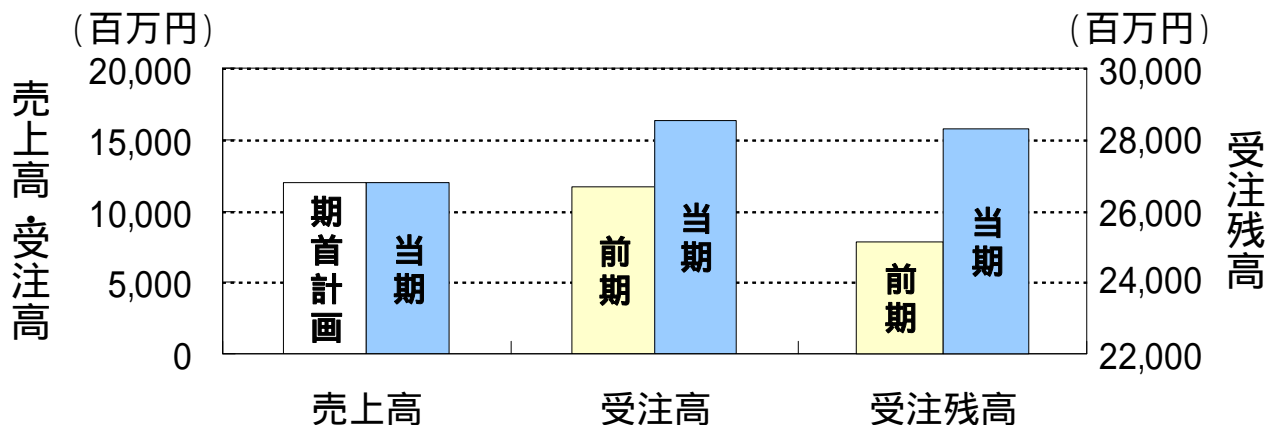


本日のポイント

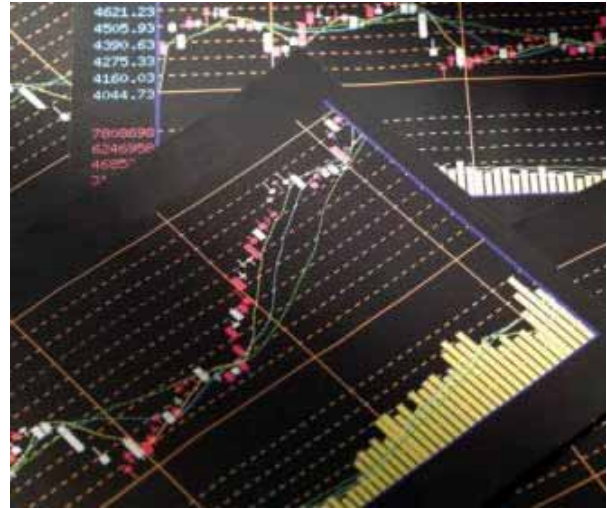
2 売上高は、計画値を達成・受注高は、大幅増

- ✓売上高は、期首計画値約100%
- ✓受注高は、対前期比39.9%増
- ✓受注残高は、対前期比12.7%増

受注済で生産中の契約総額



: 2010年9月期 第2四半期 業績ハイライト



売上高について

売上高は、期首計画値を達成

✓期首計画値 12,000百万円 実績 11,997百万円

	前期	当期	増減	期首計画値
売上高	12,400	11,997	403 (3.3%)	12,000

(百万円)

前期: 09/09期 第2四半期
当期: 10/09期 第2四半期

受注高について

受注高は大幅増(+39.9% 対前期比)

- ✓前期 11,665百万円 実績(当期) 16,321百万円
- ✓海外軸の受注好調(倍増 対前期比)
- ✓環境・エネルギー関連業務の受注好調
- ✓受注残高 も対前期比大幅増(+12.7% 対前期比)

(百万円)

	前期	当期	増減	期首計画値
受注高	11,665	16,321	+4,655 (+39.9%)	-
受注残高	25,141	28,322	+3,181 (+12.7%)	-

受注済で生産中の契約総額

損益(利益)について

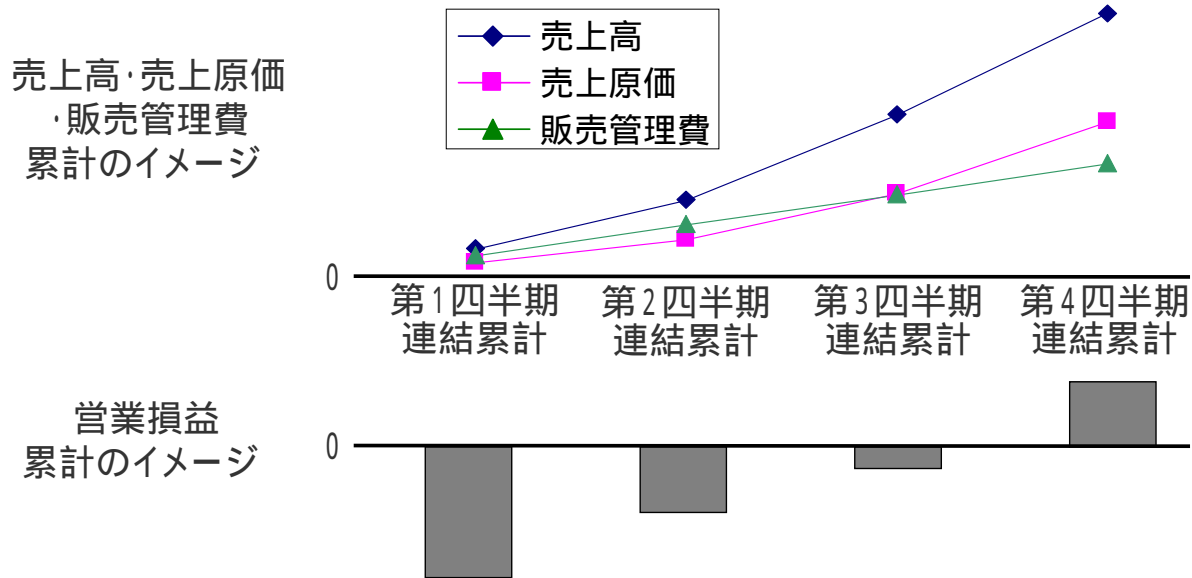
営業損失、経常損失、四半期純損失は未達(対期首計画値)
受注残高増、売上高の季節変動特性、海外の不採算
業務の処理により営業損失を計上

(百万円)

	前期	当期	増減	期首計画値
営業損失	651	1,251	599	1,050
経常損失	700	1,198	498	1,090
四半期純損失	502	763	261	720

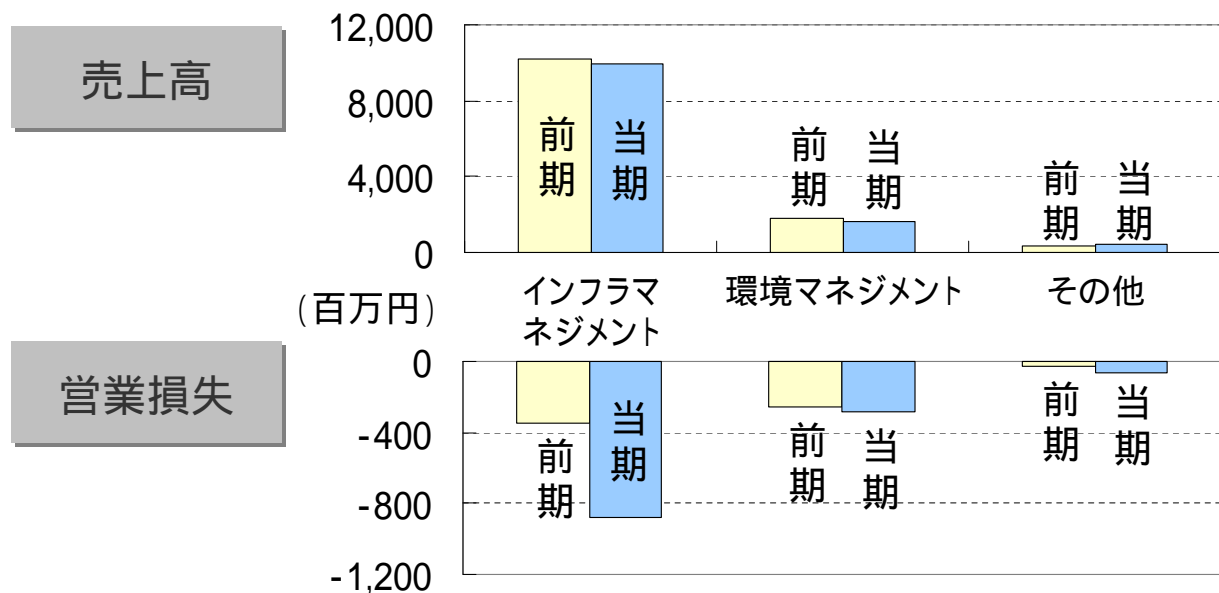
業績の季節変動性について

納期が3月以降(売上が第2四半期以降)に集中
 販売管理費は、年間平均的に発生
 第3四半期までは、営業損失を計上する傾向



セグメント別売上高・利益について

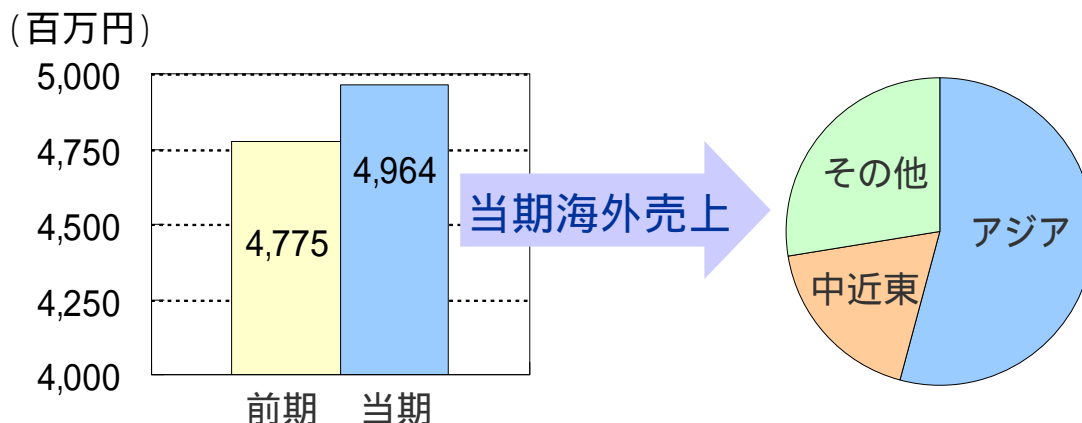
売上高は、IT・人材リソース系「その他の事業」で微増
 営業損失は、不採算業務の処理により、インフラマネジメント事業で増加



海外売上高・地域構成について

海外売上高 は、対前期比約190百万円増加

業務の対象国が海外地域である国内売上高を海外売上高に含めた場合の数値



業務進行中の国々

アジア インド、ベトナム、スリランカ を含め、12カ国

中近東 カタール、トルコ、ヨルダン を含め、5カ国

その他 ルーマニア、アルジェリア、マケドニア を含め10カ国

貸借対照表 (B / S)

資産は、受取手形及び売掛金の増加、現金及び預金の増加

負債は、運転資金のための借入金及び繰越契約残高増加による未成業務受入金の増加

(百万円)	前期	当期	増減
資産合計	24,592	24,322	269 (1.1%)
負債合計	18,973	18,859	113 (0.6%)
純資産合計	5,618	5,462	156 (2.8%)
負債・純資産合計	24,592	24,322	269 (1.1%)

: 通期業績見通し



2010年9月期通期業績見通し

売上高他、いずれも期首の業績予想値どおり

(百万円)

	前期通期 (実績)	当期通期 (予想値)	増減
売上高	29,911	32,000	+7.0%
営業利益	568	570	+0.3%
経常利益	466	470	+0.7%
当期純利益	136	150	+9.9%

2010年9月期通期業績見通し

今後も受注を強化

- ✓海外軸は、更なる受注拡大
- ✓国内公共軸は、政府による「新成長戦略」への対応に注力
- ✓国内民間軸は、NO.1技術とPMCサービス で拡大

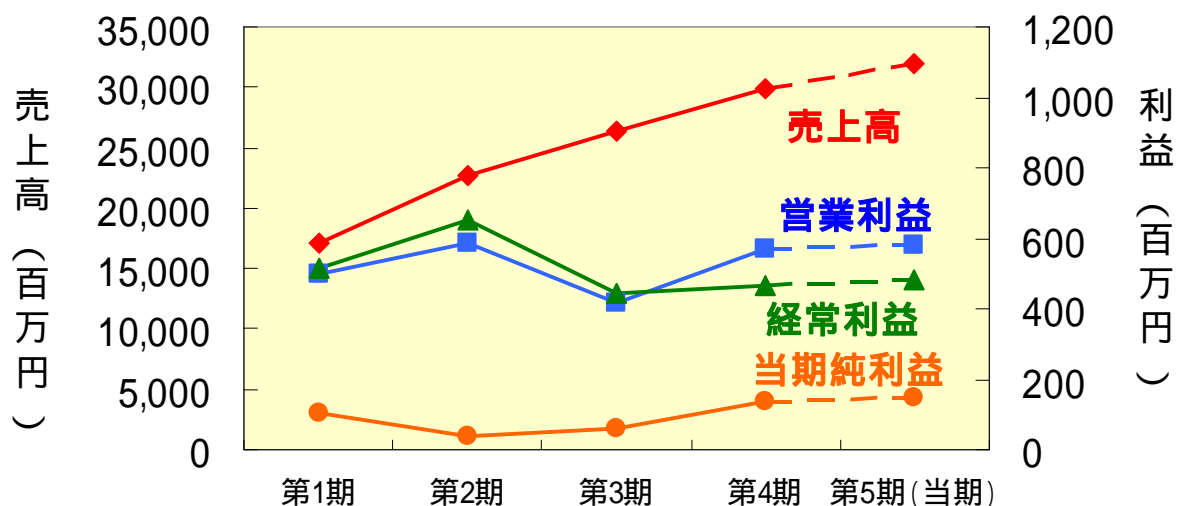
プロジェクトマネジメントコンサルティングサービス

(百万円)

	前期通期 (実績)	当期通期 (予想値)	増減
受注高	28,209	32,000	+13.4%

通期業績の推移

売上高は、堅調に増加、利益は、微増傾向
 今後、利益の確保が最重要課題
 原価・経費の縮減策を強化・推進
 営業効率化、拠点集約化などによる生産効率の向上



:今後の展開 - 「ACKG2010」の推進 -



今後の展開 ~ ACKG2010 の推進 ~

ACKG2010 の着実な実行 2009.10スタートの中長期経営戦略

・メタナショナル企業への進化・実践

✓27ヶ国、85プロジェクトが進行中

・事業領域拡大と今後の方策

✓国内外で環境・エネルギー関連業務の拡大

✓包括管理業務を拡大

✓NO.1技術とPMCサービスで拡大推進

✓事業戦略センターの創設と事業推進

・「人材育成」「研究開発」を強化・推進

✓グループ内外交流人事の強化、国際的な人材育成の推進 等

ACKグループが目指すもの ~ ACKG2010 ~

3軸の連携と起爆剤となる事業戦略センターにより 持続的な成長を果たせる企業へ進化

海外軸

世界各地の優秀な能力を融合し、各国の強みに応じた事業の仕組みを構築

国内公共軸

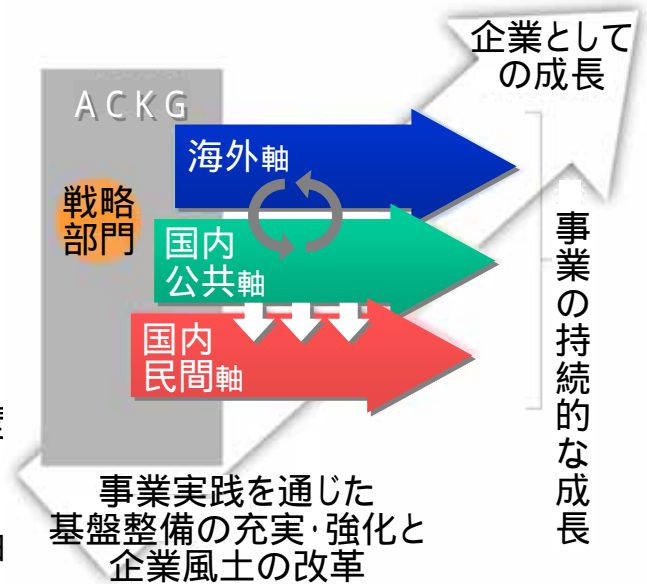
先端的な技術や先進性のある情報をグループ内外に提供

国内民間軸

海外・国内公共で得た技術・ノウハウを駆使、実業を主体としたビジネスを展開

事業戦略センター

経営戦略達成の起爆剤として各事業軸の連携による新規事業の創出等を担う



ACKグループが目指すもの ~ ACKG2010 ~

地球規模での課題解決にチャレンジ 「メタナショナル企業」を目指す

国内外の「知」を結集、新たな形を創出し、世界の地域ごとに展開する専門家集団

知の感知

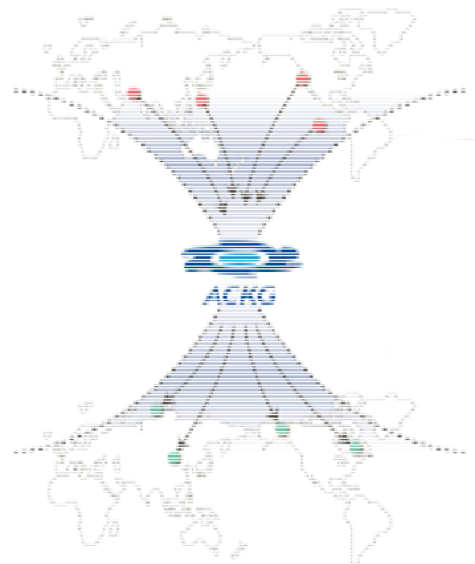
世界に散らばっている「知」を先見的に感知し、入手する

知の融合

入手した「知」を融合させ、新たなものを創出する

知の展開

各地の特性をふまえ、展開する



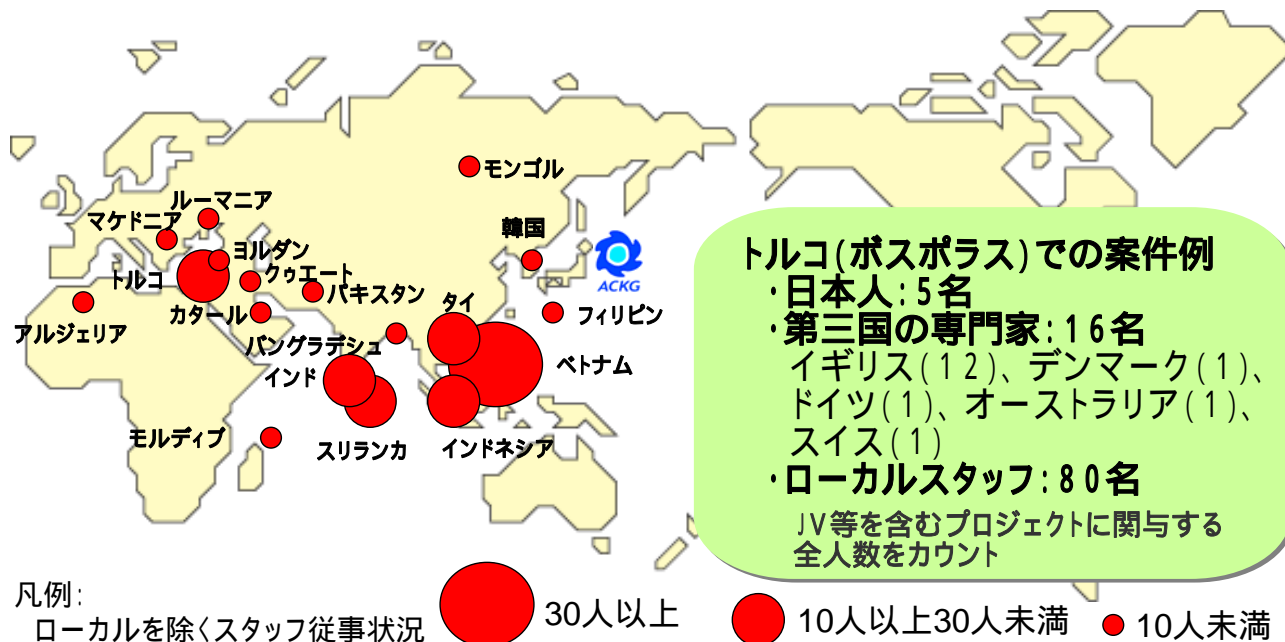
メタナショナルとは

世界の地政学的な側面や風土、人種などの特性を踏まえ、世界各地の優秀な能力をオーケストラのように融合し、各国の特性に最も適するものを提供する概念

メタナショナル企業への進化・実践

27ヶ国で85プロジェクトが進行中

海外主要15プロジェクトにおける、スタッフ300人の分布状況



事業領域拡大(環境・エネルギー【海外】)

ODA(円借款)を活用した世界初のCDM案件(ザファラーナ風力発電所)に、PMとして参画

日本で唯一、大規模風力発電プロジェクトに關与
プロジェクトマネジメント

事業規模

: 総出力120MW(141基)

総工費

: 約250億円(円借分135億円)

国内業務例

- ・バイオマス利活用計画検討
(中央設計技術研究所)
- ・小水力発電、ESCO事業
(アサノ建工)



ザファラーナ風力発電所

事業領域拡大(環境・エネルギー【国内】)

低炭素地域づくりに関する業務(池田市他)を足がかりに環境省等の新規省庁に展開

地域通貨・カーシェアリング等の取組みを提案し、補助事業の適用と財源マネジメントを実施



環境地域通貨”iKeco”

CO₂の削減効果
:約600t-CO₂/年(推計値)



池田市のカーシェアリング車両

事業領域拡大(民間市場開放/包括管理業務)

4月19日 日本初、国営公園の包括管理業務を特定
6月1日 包括管理者として運営開始予定

統一的な方針に基づき、運営マネジメントから、植物や建物管理まで多岐を実施予定

所在地 :長野県安曇野市・大町

面積 :約100ha

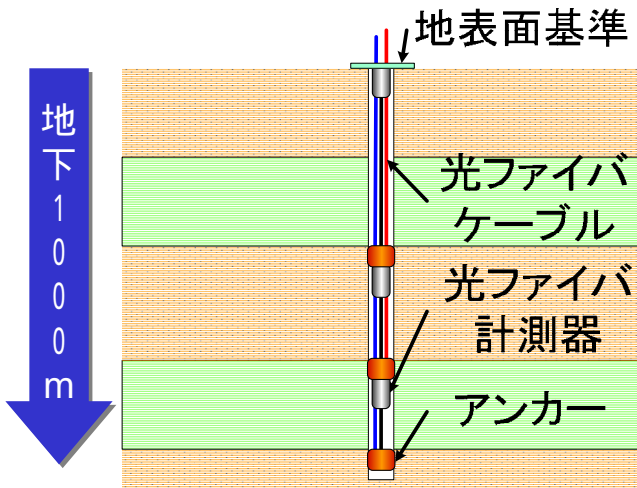


国営アルプスあづみの公園

事業領域拡大 (NO. 1 技術 / 大深度地下)

光ファイバセンサ等を利用した大深度 (1,000 m 級) の地下水・岩盤の調査観測システムの開発を受託

保有する特殊技術 (大深度計測 + 光ファイバ計測) を組み合わせ、世界トップクラスの性能の地盤観測システムを受託開発



観測装置概念図

光ファイバ計測器

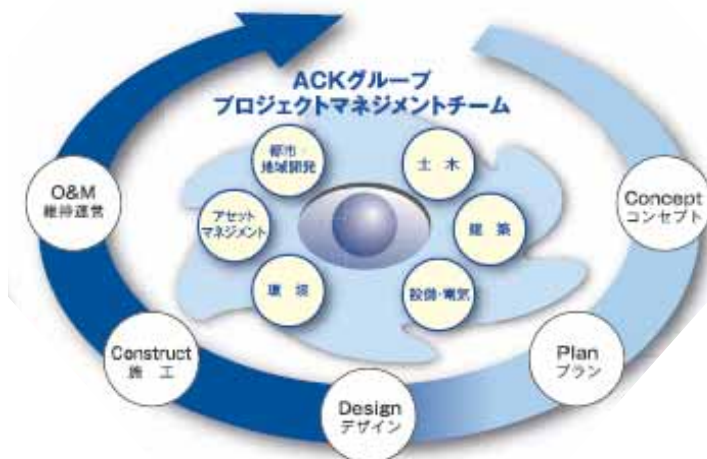


観測装置の組み立て状況

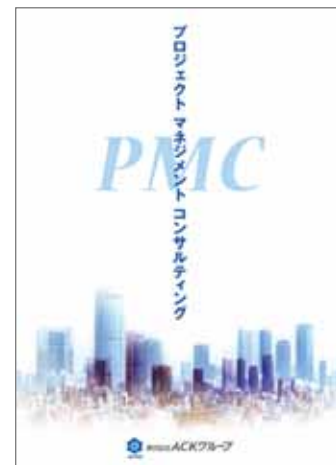
事業領域拡大の方策

3軸のノウハウを活かしたPMCサービス
営業ツールとしてパンフレットを作成し、営業展開中

事業主の立場で事業全期間を通して総合管理を行うコンサルティングサービス



企画、設計、施工、運営まで

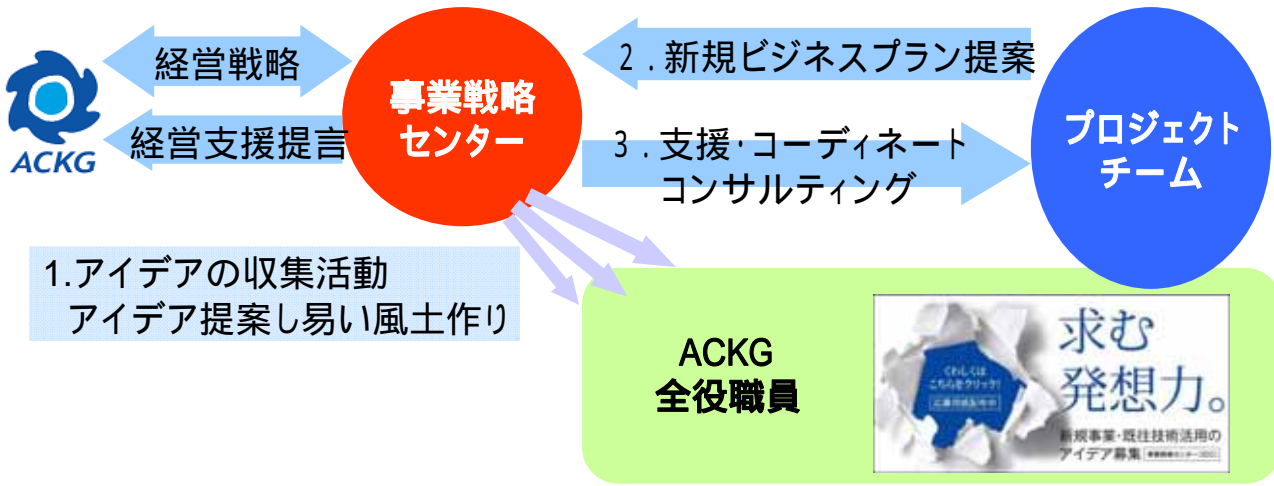


PMCパンフレット

事業領域拡大の方策 (事業戦略センター)

新規事業・商品・サービスの創造力と推進力の向上

グループ各社の**新規事業化の支援・コーディネート**
 将来を先見した 新規事業創出・技術開発 (環境不動産、IT新規事業など)
 新規事業・既往技術活用に対する**アイデア募集**
 事業・商品・サービス戦略を創る、**基礎体力づくり**の共同



「人材育成」「研究開発」を強化・推進

人的資源は最重要経営資源と位置づけ

人材育成に着目し、グループ内交流人事・海外人材の育成を強化

グループ内交流人事



海外人材の育成



タイ・モンゴル・インドネシア・
ベトナム・エジプトマケドニア
等へ派遣

「人材育成」「研究開発」を強化・推進

業務発表会、講演会、研修等を定期的に複数回実施。
当期の研究開発は、合計8件、投資額は前期比倍増、
従事社員数は約60人。

業務発表会

期 間 : 5月12日(水)~14日(金)
参加者 : 延べ1,000人以上
テーマ : ナレッジ共有
内 容 : 各社の技術連携
 新規技術を業務
 (口頭発表・ポスター発表)



研究開発投資

対 象 : 複数社以上の案件
 グループ全体の戦略的案件

企業風土改革
(チャレンジ精神育成)

感じてますか 未来の鼓動

中長期経営戦略ACKG2010の確実な実践により
『世界の人々の豊かなくらしと夢の創造』を目指し、
今の業容にとらわれずサービス領域無限大へ
今後もチャレンジし続けます！

株式会社
ACKグループ



本資料および本説明会の説明には、当社(連結子会社を含む)の見通し、目標、計画、戦略などの記述が含まれております。これらの記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断や仮定に基づいており、将来における当社の実際の業績または展開と異なる可能性があります。

: 質疑応答



APPENDICES

- グループ経営について -



グループ会社の変遷(グループ経営の効率化)



2010年4月1日
大成基礎設計株式会社は、
株式会社総合環境テクノ
ロジーを統合しました

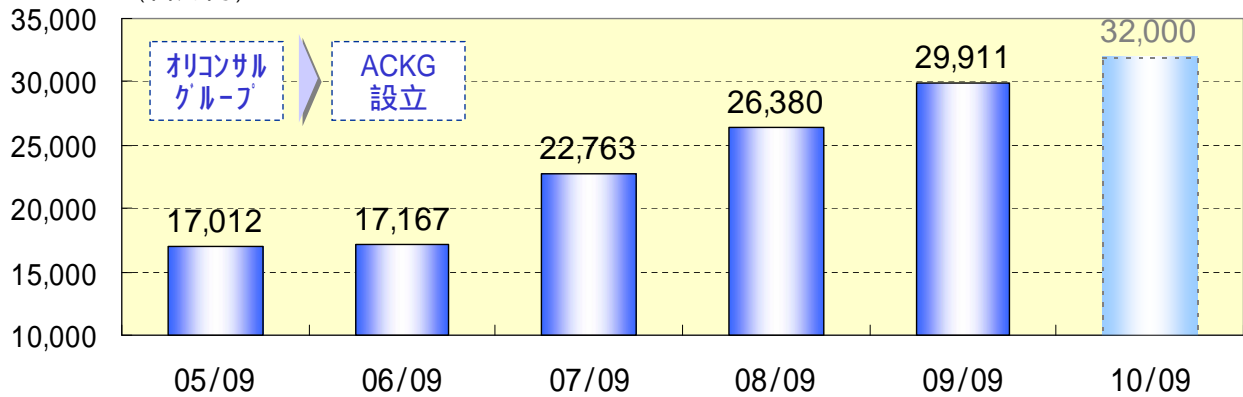
グループ会社の変遷(グループ展開による業容拡大)

売上高

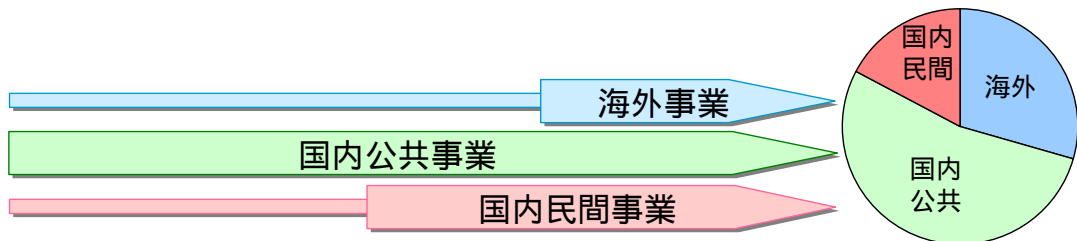
ワンストップサービス企業

メタナショナル企業へ

(百万円)



業容拡大



事業会社の紹介

事業会社	業務内容
株式会社 オリエンタルコンサルタンツ	デザインソリューション、国土基盤、都市地域、交通、環境、防災、グローバルコンサルティングなど
大成基礎設計株式会社	地質・土質調査、環境調査・浄化、構造物調査など、及び廃棄物処理、リサイクル、エネルギーなど
新中央設計技術研究所	上下水道、廃棄物、環境、情報に関する調査・計画・設計・維持・運営など
株式会社 エイテック	建設に関する調査・設計・監理、CM/PM、交通関連業務、測量、写真測量、GIS、補償コンサルタントなど
株式会社 アサノ建工	さく井工事、地質・土質調査、解体工事、温泉工事など
吉井システムリサーチ株式会社 YSR YoshiSystemResearch.co.ltd	システム開発、パッケージソフトウェア販売、ITサービスなど
株式会社 オリエスシェアードサービス	間接部門業務支援、ITサポート、人材マネジメント、人材派遣など

APPENDICES

- 主要トピックス -



岐阜県恵那市よりバイオマス利活用推進計画策定業務を委託

バイオマス(再生可能な有機資源)を抽出し、エネルギーや処理残物を再利用、循環型社会に寄与

今後は市の活性化や町おこしなど地域振興にも反映



循環型社会イメージ

多くの汚染物質の分析が可能
 土壤汚染調査結果の飛躍的なスピードアップ(3日 3時間)
 法律改正による汚染調査対象地の拡大

「調査 + コンサルタント業務」の受注拡大を目指す

簡易迅速分析法

蛍光X線分析法	水銀フリー・ポルトンメトリー分析法	吸光光度法
 <p>ELEM tester ED-05S(株)X線技術研究所製</p>	 <p>FIELDER HOE-100/FT-801(北斗電工(株)製)</p>	 <p>UV mini-1240(株)島津製作所製</p>

APPENDICES

- "ACK"に込めた想い -



コンサルタントとは

Consultants render technology based intellectual services for the built and natural environment.

我々を取り巻く全ての環境に対して、
知的サービスに基づいた技術を提供する者

FIDIC 定款(Statute)より抜粋

FIDIC (International Federation of Consulting Engineers)

会員：80カ国・約32,000社

コンサルティングエンジニア数/約70万人(09年6月)

活動：国連等主催の国際会議での講演・提言、
契約約款・不正防止等セミナーの開催、他

ACKに込めた想い

ACKグループは、
「知: Knowledge」を追求し、
「前進し続ける: Advancing」ことを目指す
「コンサルタント: Consulting」集団である。
また、ACKグループの求める「知」は、
「活動的な知: Active Knowledge」
でありたいと考えている。

また、A・C・Kには次の想いも込めている。

- A: Ambitious(野心)、Audacious(大胆に)
- C: Challenging(挑戦)、Competitive(高い競争力で)、
Confident(自信に溢れ)、Credible(信頼され)
- K: Knowledgeable(情報精通)

ACKグループとは

私たちACKグループは、**世界**の人々の困ったことを解決し、**要望**を実現するために考え、**アイデア・技術**を創造し、提供することを生業とします。



【ロゴマークの意味】
「知」を核とし、
決まった型にはまらず、
時代の変化に応じて、
自由に業容を変えながら
仲間を募り広がっていく。

APPENDICES

- 連結決算詳細 -



連結貸借対照表

(単位:百万円)	前期		当期		増減額
流動資産	18,414	(74.9%)	18,525	(76.2%)	110
固定資産	6,177	(25.1%)	5,796	(23.8%)	380
資産合計	24,592	(100.0%)	24,322	(100.0%)	269
流動負債	16,653	(67.7%)	16,594	(68.2%)	59
固定負債	2,320	(9.5%)	2,265	(9.3%)	54
負債合計	18,973	(77.2%)	18,859	(77.5%)	113
資本金	503	(2.0%)	503	(2.1%)	-
資本剰余金	748	(3.0%)	748	(3.1%)	-
利益剰余金	4,255	(17.3%)	4,089	(16.8%)	166
少数株主持分	312	(1.3%)	323	(1.3%)	11
純資産合計	5,618	(22.8%)	5,462	(22.5%)	156
負債・純資産合計	24,592	(100.0%)	24,322	(100.0%)	269

前期: 09/09期 第2四半期 当期: 10/09期 第2四半期

連結損益計算書

	前期		当期		増減額	
	(百万円)					
売上高	12,400	(100.0%)	11,997	(100.0%)	403	売上高は、ほぼ期首 計画通りの進捗
売上原価	9,432	(76.1%)	9,637	(80.3%)	205	
販売費・ 一般管理費	3,619	(29.2%)	3,610	(30.1%)	8	不採算案件の処理
営業損失	651	(5.3%)	1,251	(10.4%)	599	
経常損失	700	(5.6%)	1,198	(10.0%)	498	
四半期純損失	502	(4.0%)	763	(6.4%)	261	
受注高	11,665	-----	16,321	-----	4,655	— 海外の受注が本格化

連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)

	前期	当期	増減額
営業活動による キャッシュフロー	5,293	1,657	3,635
投資活動による キャッシュフロー	269	81	187
財務活動による キャッシュフロー	7,306	2,844	4,461
現金及び現金同等物 の四半期末残高	2,834	2,871	36

前々期第4四半期に事業譲
受した海外事業のオペレー
ションが本格化

未成業務受入金が増加

営業キャッシュフローが改善

指標関係(連結)

	単位	前期	当期
1株当たり四半期純利益(EPS)	(円)	91.36	138.92
自己資本比率	(%)	21.6	21.1
自己資本四半期純利益率(ROE)	(%)	9.4	14.6
総資産経常利益率(ROA)	(%)	3.2	4.9
株価純資産倍率(PBR)	(倍)	0.34	0.32

お問い合わせ先



JASDAQ
銘柄略称: ACKG
証券コード: 2498

〒151-0071

東京都渋谷区本町3-12-1 住友不動産西新宿ビル6号館

TEL: 03-6311-6641 (代) FAX: 03-6311-6642

URL: <http://www.ack-g.com>

(銘柄略称: ACKG / 証券コード: 2498)

問合せ 統括管理本部 重松 伸也

e-mail: ir-ackg@ack-g.com

**本日は弊社決算説明会に
ご参加いただきましてありがとうございました**